

# 厳原港 重要港湾

厳原港は、対馬島の南東に位置し、急峻な山地が迫るリアス式海岸港奥部の天然の良港です。古来より中国大陸や朝鮮半島の交易港として知られ、対馬の藩主宗氏の藩船停泊地として栄えた歴史を持っています。同港は、博多港との内航定期航路や国内外のクルーズ船が寄港しており、対馬の玄関口として国際交流のほか、対馬全体の生活や産業を支える重要な役割を担っています。

現在は、荷役の効率化や乗降客の安全性・利便性の向上を図ることを目的とした「厳原港離島ターミナル整備事業」



厳原港全景



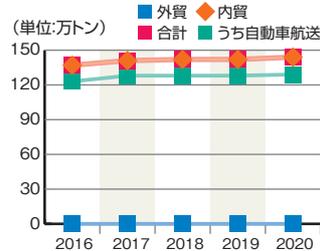
釜山との旅客船就航状況



令和2年に完成した厳原港国内ターミナル

を行い、令和2年に国内ターミナルビルが完成、国内航路の移転が完了しております。

## 取扱貨物量の推移



### 位置

### 港勢(2020年)

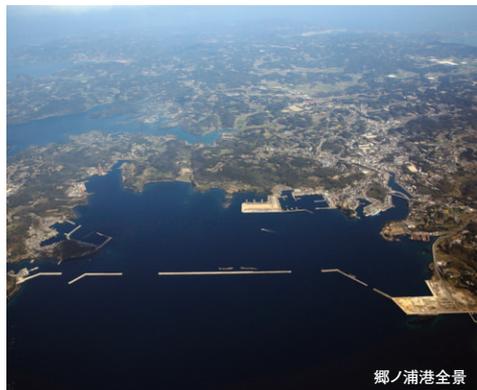
入港船舶隻数	3.2万隻
総トン数	408万トン
海上出入貨物	144万トン
船舶乗降人員	14万人

### 定期航路

<b>博多～杵岐～対馬</b>	
片道 138.0km	所要時間
厳原～博多	2時間10分
厳原～郷ノ浦	1時間10分
厳原～博多	4時間30分
厳原～郷ノ浦	2時間15分

# 郷ノ浦港 重要港湾

郷ノ浦港は、杵岐島の南西部に位置し、南方に九州本土を臨む天然の良港です。旧松浦藩時代には九州本土を始め、本州や朝鮮、中国方面と交易が行われていました。平成6年に郷ノ浦ふ頭を供用開始したことにより杵岐の玄関口としての機能が強化され、平成16年には国内の大型観光船が寄港、また令和2年には郷ノ浦港ターミナルビルなどが「みなとオアシス杵岐」として登録され、杵岐の観光拠点として重要な役割を担っています。



郷ノ浦港全景



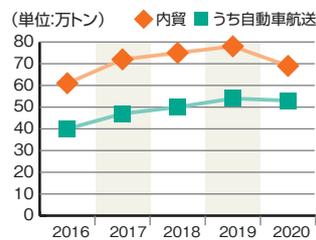
寄港するクルーズ船



博多港との定期フェリー着岸状況

近年は、バリアフリー化による利用者の安全性・利便性の向上を目的に、ジェットフォイル用浮桟橋の整備を進めています。

## 取扱貨物量の推移



### 位置

### 港勢(2020年)

入港船舶隻数	1.5万隻
総トン数	283万トン
海上出入貨物	69万トン
船舶乗降人員	26万人

### 定期航路

<b>博多～杵岐～対馬</b>	
片道 138.0km	所要時間
厳原～博多	2時間10分
厳原～郷ノ浦	1時間10分
郷ノ浦～博多	4時間30分
厳原～郷ノ浦	2時間15分

# 福江港 重要港湾

福江港は五島列島福江島の東岸に位置し、旧五島藩の城下町に開かれた歴史ある港湾です。大正以前は、船だまりの入り江が点在していましたが、昭和7年より近代港湾としての整備に着手し、五島列島の表玄関として役割を担ってきました。

現在では、長崎港や博多港、周辺離島との間に定期フェリーや高速船、RORO船など、様々な船舶が就航しており、島民の生活を支えています。さらに令和元年には五島市沖が「海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域」に指定されるなど、産業面においても更なる発展が期待されます。



福江港全景

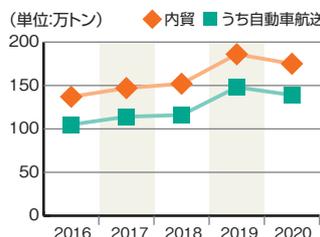


本土周辺諸島との定期航路が就航



五島市沖に設置された洋上風力施設

## 取扱貨物量の推移



### 位置

### 港勢(2020年)

入港船舶隻数	1.3万隻
総トン数	427万トン
海上出入貨物	175万トン
船舶乗降人員	40万人

### 定期航路

<b>長崎～五島</b>	
片道 133.2km	所要時間
福江～長崎	1時間25分
福江～奈良尾	1時間10分
福江～長崎	3時間10分
福江～奈良尾	2時間30分
<b>博多～青方～福江</b>	
片道 238.8km	所要時間
福江～博多	8時間30分